

19. 間接疑問文 Fix Wikipedia

Wikipedia を直そう！

目標：タスクを通して間接疑問文の用法を定着させる。これまで習った疑問文の語順と異なることに気づかせる。

対象：中学3年生

時間：20分

準備物：ワークシート、スライド、タイマー、タブレット端末など

このタスクの進め方

○Pre-task

1. ダイアログに登場する3人をどちらが誰をやるかジャンケンで決めさせる。
2. ダイアログをペアと読んで、壊れたデータに正しい情報を入れさせる。

Harry: Hi, Masako. I have a question. When was he born?

Masako: He was born July 19th in 2002.

H: Okay, I'll ask you again. Do you know when he was born?

M: Yes, I do. He was born on July 19th in 2002.

H: Thanks. Umm, Where is he from?

M: Let me see... He is from Aichi prefecture.

H: Okay then, do you know where he is from?

M: Yes, I do. He is from Aichi.

H: Last question. What does he like?

M: Umm, I read the interview, he likes hot springs.

H: Oh, really? Okay. Do you know what he likes?

M: Yes, I do. He likes hot springs.

H: Thanks a lot.

3. Step1の内容に関わる文章を教師が読み、T/F問題に答えさせる。
4. 間接疑問文の用法を確認する。

◎Task

1. 教師は、Student A、Bを定め、情報カードを1人に1枚ずつ配る。Student A用で4種、Student B用で4種、計8種類の情報カードがクラスの中にはあり、それぞれ2枚ずつ情報カードがクラス内にある状態にする。
(例；マツコデラックスの情報カード2枚、広瀬すずの情報カード2枚など)
2. Student A、Bにはそれぞれ、システムエンジニアとして、4つのWikipediaを直すタスクがあり、クラス内で目的の情報カードを持っている相手を探し、最大4つのタスクを完成させる。

(関野陽生)

3. 生徒 1 人に協力してもらい、Model dialog を実演し、タスクのやり方を確認する。
4. いくつ Wikipedia を直せたか聞く。
5. 最後に、タスクで使った英文を 3 文書かせる。

ワンポイントアドバイス

- ・英語の使用を徹底する。
- ・Rejoinders を会話に積極的に取り入れてもらうためにリストを作成する。
- ・形容詞の用法;名刺を修飾し、その様子や程度を表すという役割の復習をする。